

# 家電製品協会認定センター



西崎センター長

家電製品協会（家製協）の認定センター（西崎義信センター長）では、流通の第一線で活躍する人材育成を目指し、01年度にスタートした「家電製品アドバイザー」と「家電製品エンジニア」、16年度から実施しているスマートハウス普及促進の人材育成が目的の「スマートマスター」の3資格制度を企画・運営。試験は、3月と9月の年2回実施している。

## 流通第一線で活躍する人材育成

家電製品アドバイザー／家電製品エンジニア／スマートマスター

### 3月と9月 年2回の試験を実施

**認定証**  
スマートマスター **SMART MASTER**



交付 20XX年11月01日  
有効期限 20XX年10月31日  
登録番号 第S160000001号  
氏名 家電 太郎  
一般財団法人  
家電製品協会  
TEL 03-6341-5809

---

**認定証**  
家電製品総合エンジニア **Platinum**



交付 20XX年11月01日  
Platinum取得日 20XX年11月01日  
有効期限 20XX年10月31日  
登録番号 第E00000000P号  
AV情報家電 第E00000000P号  
生活家電  
氏名 家電 太郎  
一般財団法人  
家電製品協会  
TEL 03-6341-5809

---

**認定証**  
家電製品アドバイザー **Gold**



交付 20XX年11月01日  
Gold取得日 20XX年11月01日  
有効期限 20XX年10月31日  
登録番号 第A00000000P号  
AV情報家電  
氏名 家電 花子  
一般財団法人  
家電製品協会  
TEL 03-6341-5809

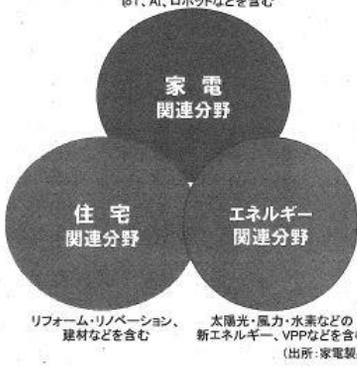
3資格の認定証

3月期受験申請受け付けが始まる  
21年3月期の第40回試験は、昨年9月期から導入された「CBT（Computer Based Testing）方式試験」で3月14日に実施される。受験申請の受付期間は、1日前午10時から22日午後11時59分まで。申請受け付けと受験案内は、家製協認定センターのホームページ

（<https://www.aaha.or.jp/printei-center/procedure/examination/>）で行っている。資格更新の申請受け付けも開始。

受験機会が拡大したCBT方式  
従来は全国統一試験として、全国延べ約50の大

スマートハウスの普及には三つの分野の連携が不可欠



#### 家電製品アドバイザー資格と同エンジニア資格の内容

資格の区分	1.アドバイザー		2.エンジニア	
	1)AV情報家電	2)生活家電	1)AV情報家電	2)生活家電
試験科目	①商品知識・取扱 ②CS・関連法規(共通)		①基礎技術 ②応用技術	①基礎技術 ②応用技術

注)アドバイザー試験のCS・関連法規は両資格共通の試験  
補足)総合資格とは、アドバイザー、エンジニア共に上記資格区分、1)、2)の両方取得したものに付与される

規模会場で実施されたが、CBT方式は全国約2800カ所ある試験会場（テストセンター）を活用



写真1 テストセンター内のPCブース

網羅され発行されている。

用。受験者の都合に合わせる。受験地や受験日時を  
選べる。試験会場は  
全国各地の交通の便の良  
い場所に配置され、受験  
者の利便性が高い。  
受験室は写真1のよう  
に隔離された環境で、受  
験指示も全てPC画面上  
で行われるため、3密が  
回避できる。  
社会のニーズが  
高まる3資格制度  
西崎センター長は「新  
型コロナ感染症拡大で暮  
らして大きく変化してい  
る。時代はDX化の波が  
押し寄せ、IoTやA  
I、ビッグデータ、ロボ  
ット、5Gなどの新技術  
が台頭し、かつてない速  
度で変化している。新た  
な日常に対応し、躍動で  
きる人材育成に適した最  
先端のカリキュラムで構  
成された3資格制度の受  
験者は、家電業界にとど  
まらず情報通信など隣接  
産業にも広がっている」  
という。3資  
格の概要を表  
と図に示す。  
技術進化に  
合わせて毎年  
更新されるカ  
リキュラムは  
「スマートマ  
スターテキス  
ト・問題集」  
「家電製品ア  
ドバイザー参  
考書・問題集」  
「家電製品エ  
ンジニア参考  
書・問題集」に